



Daiwa House®
Group

報道関係者各位

N e w s R e l e a s e

2026 年 8 月 3 日

大 和 エ ネ ル ギ ー 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 東 武
大阪市阿倍野区阿倍野筋 1 丁目 1 番 43 号

大和エネルギーで過去最大規模となる太陽光発電所のリパワリングを実施 「DREAM Solar 兵庫豊岡」で発電量・収入共に最大約 40%向上へ

大和ハウスグループの大和エネルギー株式会社（本社：大阪市阿倍野区、社長：東 武）は、当社が運営する太陽光発電所「DREAM Solar 兵庫豊岡」（兵庫県豊岡市）において、FIT（固定価格買取制度）終了後も、より効果的に活用していくため、長期安定稼働と発電効率最大化に向けて当社過去最大規模のリパワリング※1を実施しました。発電量・売電収入ともに初年度計画値で最大約 40%の向上を見込んでおり、あわせて撤去既設太陽光パネルのリユースにも取り組みます。

※1. 主要機器の性能向上や旧式設備の刷新などを行うことで、発電量を高める取り組み。



【「DREAM Solar 兵庫豊岡」】

日本国内の太陽光発電の導入は、2012 年 7 月の FIT 開始以降、大きく拡大しました。資源エネルギー庁によると、太陽光発電の発電電力量は 2011 年度の 48 億 kWh から 2022 年度には 926 億 kWh へ増加し、総発電電力量に占める割合も 0.4%から 9.2%へ上昇しています。今後、太陽光発電設備を長期的に安定運用していくためには、太陽光パネルの出力低下やパワーコンディショナ※2の経年劣化に対応するために、点検・更新など適切な維持管理が重要となります。

当社はこれらの課題に対応するため、発電事業および EPC 事業（設計・調達・建設）で培ったノウハウを活かし、既設発電所の価値最大化に向けたリパワリング事業を推進しています。

このたび、その取り組みの一環として、「DREAM Solar 兵庫豊岡」においてリパワリングを実施しました。「DREAM Solar 兵庫豊岡」は、2017 年に取得した稼働済の太陽光発電所であり、運営開始から約 9 年が経過する中で、設備更新による発電効率の向上と長期安定化稼働の実現を目的として、太陽光パネルやパワーコンディショナを全面的に更新しました。

※2. 太陽光パネルで発電した電気を、実際に利用できる電気に変換できる装置のこと

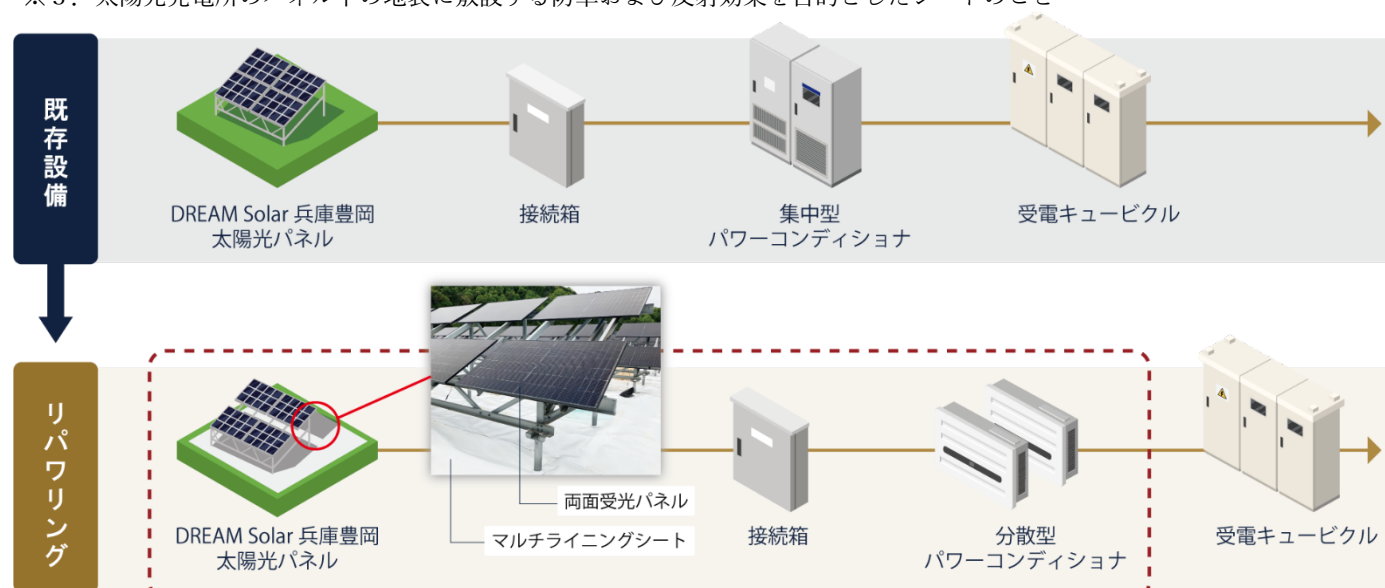
なお、当社が運営する太陽光発電所ではこれまでも部分的な機器交換やメンテナンスを実施してきましたが、太陽光パネルおよびパワーコンディショナを全面的に更新するリパワリングとしては、当社において過去最大規模となります。本件では、株式会社ニチモ（東京都中央区）がマルチライニングシート※3の敷設や太陽光パネルの交換をはじめ、リパワリングに伴う工事全般を担当しました。

具体的には、従来の片面受光型パネルを表裏の両面で発電できる両面受光型パネルへ更新するとともに、敷地内に防草効果を備えた、白色のマルチライニングシートを敷設し、地面からの反射光を活用することで発電効率の向上を図りました。

また、パワーコンディショナについては、発電した電力を少数の大型機器でまとめて変換する「集中型」から複数の小型機器で分散して変換する「分散型」へ更新しました。これにより、一部機器が故障した場合でも発電所全体への影響を抑えられるほか、保守性の向上や運用コストの低減を実現しています。

なお、今回撤去したパネルについては廃棄せず、伊藤忠メタルズ株式会社（東京都港区）を通じてリユースパネルとして再活用することで、環境負荷にも配慮した取り組みとしています。

※3. 太陽光発電所のパネル下の地表に敷設する防草および反射効果を目的としたシートのこと



本取り組みを通じて得た、発電量解析による効果検証の結果を踏まえ、自社で運営する発電所において順次展開を進めていきます。また、同様の課題を抱える他の発電事業者や、当社が太陽光発電設備の施工・導入を手掛けた顧客に対しても、リパワリングの投資対効果の試算から設計、施工、アフターフォローまでをワンストップで提供するサービスを展開していく方針です。

さらに、撤去したパネルについては、引き続き国内外のパートナー企業と連携しながらリユース・リサイクルを推進し、資源循環の取り組みを強化していきます。

当社は今後も、脱炭素社会の実現と企業の持続可能な発展に貢献するため、再生可能エネルギーのさらなる普及・拡大に積極的に取り組んでいきます。

【発電所概要】

名 称	DREAM Solar 兵庫豊岡
所在地	兵庫県豊岡市日高町久斗
設備容量	DC 容量：2,163.59kW AC 容量：1,890kW
FIT 期間	2014 年 2 月～2034 年 2 月 (残期間 7 年 8 ヶ月※2026 年 6 月時点)

【リパワリング工事概要】

着工日	2026 年 3 月 12 日
竣工日	2026 年 5 月 31 日
変更前	パネル：片面 245W×8,820 枚 (2,160.9kW) パワーコンディショナ：630kW×3 台 (1,890kW)
変更後	パネル：両面 445W×4,862 枚 (2,163.59kW) パワーコンディショナ：105kW×18 台 (1,890kW) 全面マルチライニングシート（白色の防草シート）設置

【大和エネルギーについて】

本社所在地：大阪市阿倍野区阿倍野筋1丁目1番43号 あべのハルカス33階

代表者：代表取締役社長 東 武

会社URL：<https://www.daiwa-energy.com/>

事業内容：再生可能エネルギーに関する事業及び設計施工、省エネルギーに関する事業及び設計施工 ほか

大和エネルギーは、EPC 事業者として 322 件、334MW（2026 年 7 月 1 日時点）の太陽光発電設備施工実績を持ち、また発電事業者として全国に 188 カ所、336MW（2026 年 7 月 1 日時点）の太陽光発電所で事業を行っています。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

大和エネルギー株式会社 電力事業部

TEL：06-4703-3208 Email：dekaihatsu1g@daiwaenergy.jp